令和8年度

新橋・青山（クロス）×講座

近代東京の地政学

～青山・渋谷・表参道の開発と軍用地～

講師：武田 尚子氏（早稲田大学人間科学学術院教授）



いま大きく変わろうとしている明治神宮外苑地域。新橋や青山・渋谷・表参道の歴史を辿りながら、いつもの景色がもっと面白く見えてくる講座です！

※講座内容は同一です。どちらかの会場をご選択ください。

2026年

11月12日（木） 14:00～16:00

港区立青山生涯学習館
2階学習室兼レクリエーションホール

×

11月13日（金） 19:00～21:00

港区立生涯学習センター
1階　101学習室

対象：港区・在勤・在学者／定員：各会場35人（抽せん）／参加費：無料

問合せ・申込先

港区立生涯学習センター「新橋・青山」係
〒105-0004 港区新橋3-16-3
TEL:03-3431-1606 FAX:03-3431-1619

港区立青山生涯学習館「新橋・青山」係
〒107-0062 港区南青山4-19-7
TEL:03-3470-4584 FAX:03-3470-0856

申込み方法　10月30日（金）必着

①ホームページ：右の二次元コードより申込み➡
②ハガキ・FAX：下記申込み必要事項をご記入の上、
港区立生涯学習センター「新橋・青山」係まで郵送

〔申込み必要事項〕氏名（フリガナ）、年代、電話番号、
郵便番号住所（在勤の方は会社名・所在地/在学の方は学校名）
申込理由、講座を知ったきっかけ、参加希望会場

申込みはこちら

主催：港区立生涯学習センター・港区立青山生涯学習館（指定管理者：公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団）

令和8年度 新橋・青山（クロス）×講座

近代東京の地政学

～青山・渋谷・表参道の開発と軍用地～

＼申込・詳細はこちら／
10月30日（金）まで

新橋・青山（クロス）×講座とは

新橋と青山、港区の2つの生涯学習施設が連携し、同じテーマの講座をそれぞれの会場で開催する講座です。普段とは違う地域や施設を訪れ、新たなまちの魅力に触れるきっかけとなることも目指しています。
今年度のテーマは、「近代東京の地政学」。これから大規模な再開発が行われる「明治神宮外苑」を題材に、新橋や青山・渋谷・表参道など、現在のまちや風景がどのような歴史や社会の変化を経て形づくられてきたのかを探ります。
身近なまちの歴史や文化を、新たな視点で見つめてみませんか？

講師：武田 尚子氏（早稲田大学人間科学学術院教授）



早稲田大学人間科学学術院教授、博士（社会学）。専門分野は地域社会学、都市社会学。近現代社会における都市や地域の変容について、歴史資料やフィールドワークなどを通して研究している。著書に『近代東京の地政学―青山・渋谷・表参道の開発と軍用地―』（吉川弘文館）、『もんじゃの社会史―東京・月島の近現代の変容―』（青弓社、）『ミルクと日本人』（中公新書）、『チョコレートの世界史』（中公新書）など。『近代東京の地政学』では、青山・渋谷・表参道を中心に、地形や軍用地が地域社会に与えた影響をたどり、東京西郊が近代都市へと変貌していく過程を読み解いている。

11月12日会場：港区立青山生涯学習館



『港区立青山生涯学習館』は、区民の自主的な学習活動などに利用できる施設として、昭和51年に「青山社会教育会館」として開館しました。平成10年4月から現在の名称に変更し、様々な団体が活発な活動を展開しています。

■千代田線・半蔵門線・銀座線：表参道駅下車　A4出口徒歩8分
■港区コミュニティバス（ちぃばす）：青山ルート119番・133番
「青南小学校」下車 徒歩3分
※専用の駐車場はございませんので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

11月13日会場：港区立生涯学習センター（ばるーん）



『港区立生涯学習センター（愛称：ばるーん）』は、学習の機会・場・情報を提供する生涯学習の拠点として、平成10年4月に開設された施設です。
この施設は、平成3年の統廃合により113年の歴史に終止符を打った旧桜田小学校を改修して設置されたものです。小学校当時の資料などが展示されている「桜田小学校記念室」もあり、卒業生などなつかしさから足を運ばれる方もいます。施設には、さまざまな活動に対応できるよう、広さや形態の異なる11の学習室やレクリエーションルームがあり、社会教育関係団体などが活動しています。

■JR：新橋駅下車　烏森口徒歩3分
■浅草線・銀座線・ゆりかもめ：新橋駅下車　JR乗換口徒歩4分
■三田線：内幸町駅下車　A1出口徒歩10分
■港区コミュニティバス（ちぃばす）　：芝ルート58番「新橋駅」下車徒歩4分、85番「烏森神社」下車徒歩1分
※専用の駐車場はございませんので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。